

建設消防委員会

都市整備部 交通政策課

東田町地下駐車場現況調査に係る予算流用について

1 趣旨

東田町地下駐車場は完成（平成10年）から20年以上が経過し、躯体や設備等の老朽化が進んでおり、駐車場の運営に影響を及ぼしている。そのため、予算流用により早期に現況調査を実施するもの。

2 背景

- 平成23年度末で市営駐車場を廃止し、以降普通財産として(株)エムテックに貸付けており、現契約は令和2年度末まで。（3期目：平成30年度～令和2年度）
- 特殊な機械式駐車設備の地下駐車場であり、有人での管理が必要なため維持管理費が高額となり、民間による運営でも収益性は低い。
- 躯体には漏水を伴うひび割れが数多く発生しており、漏水が機械式駐車設備等に悪影響を及ぼし駐車できない箇所が数多く発生。（直近では、4月末に故障発生。現在、修繕対応済）
- 空調や換気設備など地下駐車場として必須の設備も点検において修繕推奨箇所が数多く発生するなど老朽化が進行。
- 特殊な機械式駐車設備であるため、構造上、駅南地下駐車場のように自走式への改修や他用途への転換は容易ではなく、他都市においても事例がない。

3 事業内容

現契約満了後の来年度以降の駐車場運営を継続するため、流用により早期に調査を実施する。

- 東田町地下駐車場現況調査 委託料 9,460千円
 - ①施設の劣化調査(漏水等のある躯体の健全性の確認)
 - ②修繕箇所・改修経費の算出
 - ③機械式駐車場以外の有効活用の可能性検討

4 流用額 9,460千円

(単位:千円)

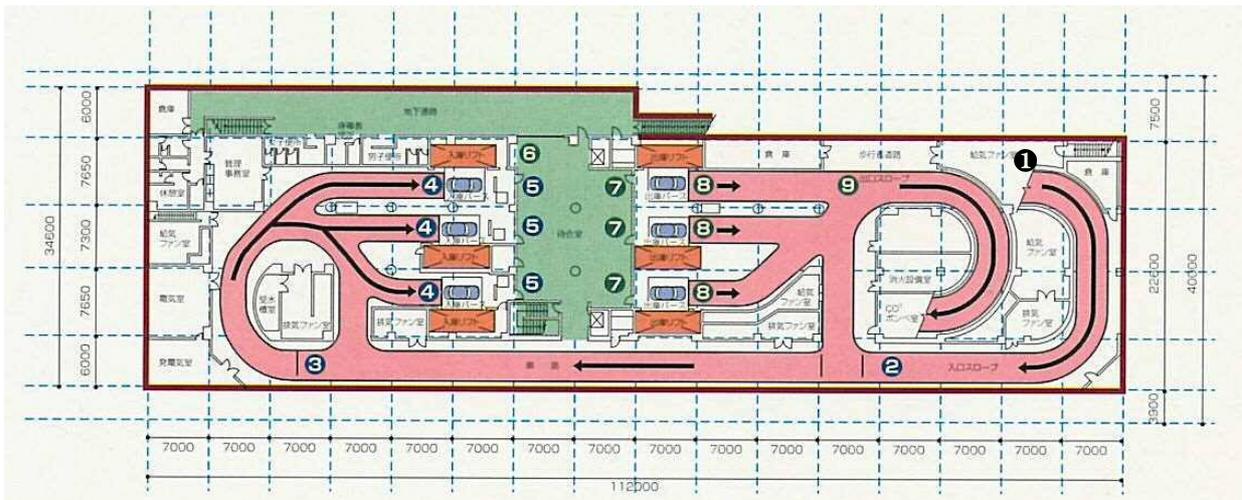
区分		現計予算	流用額	流用後
鉄道駅バリアフリー化 設備整備費助成事業	補助金（八幡駅）	23,333	0	23,333
	補助金（その他）	11,873	△ 9,460	2,413
	計	35,206	△ 9,460	25,746
交通政策運営経費	委託料	0	9,460	9,460
	その他	8,094	0	8,094
	計	8,094	9,460	17,554
合計		43,300	0	43,300

東田町地下駐車場について

1 位置図



2 地下1階平面図



3 駐車場断面図

